

# 16. 科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業

平成18年度予算案  
370百万円(新規)

## 背景・課題

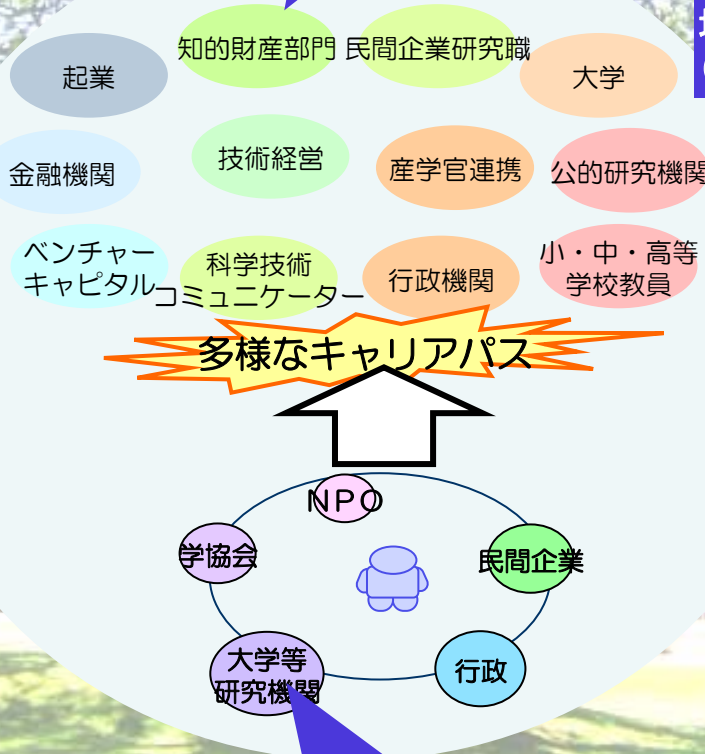
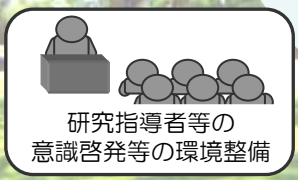
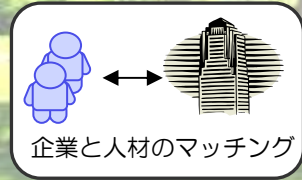
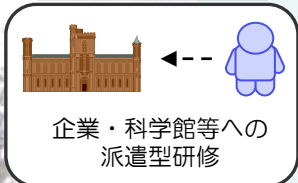
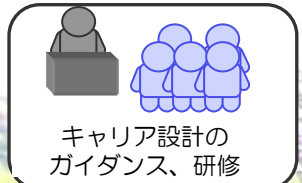
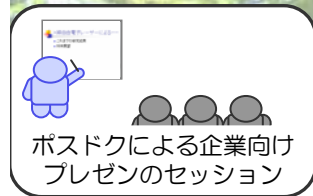
科学技術と社会の関わりが深化・多様化する中、大学等の研究機関以外の場において博士号取得者等の専門性を有する人材を活用することの重要性が高まっている。

## 事業趣旨

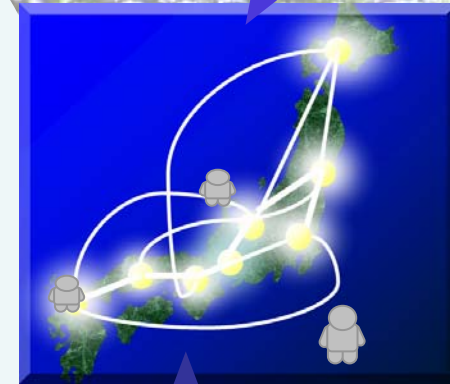
大学・企業・学協会・NPO等がネットワークを形成し、企業等と若手研究人材の「出会いの場」の創出や、キャリアガイダンスや意識啓発、派遣研修等の能力開発、キャリアパス多様化に係る意識の醸成など、組織的な取組と環境整備を行う。

博士＝大学の研究者という概念を超え、社会の多様な場における人材活用を促進

若手研究人材の多様なキャリアパスを切り開くための支援・環境整備を実施



地域の拠点同士がネットワークを形成(連絡協議会の設置)



全国的な機運醸成に向けて、個々の取組成果を生かしつつ、全国の産学官の関係者を集めた「出会い」の機会の創出や、情報発信等を展開

若手研究人材の支援や環境整備に取り組む機関同士が連携、公募提案を行う